

子育て関係 主な連絡先一覧

- ◆教育委員会
  - ・子育て全般 内線2511(子ども支援係)
  - 43-2111
  - ・保育園関係 内線2514(子ども支援係)
  - ・小中学校関係 内線2515(子ども支援係)
  - ・家庭教育学級 内線2518(社会教育係)
- ◆子育て支援センター
  - ・子育て相談 内線2582(ゆうゆう広場)
  - 43-2111
  - ・発達相談 内線2583(親子教室)
- ◆健康福祉課
  - ・妊娠、出産、子育て全般
  - 43-2111 内線2569(保健センター)
- ◆社会福祉協議会
  - 43-4462

八百津町 子育てパンフレット

発行 令和6年4月 八百津町教育委員会

問い合わせ先 〒505-0301

岐阜県加茂郡八百津町八百津3827-1

(八百津町ファミリーセンター内)

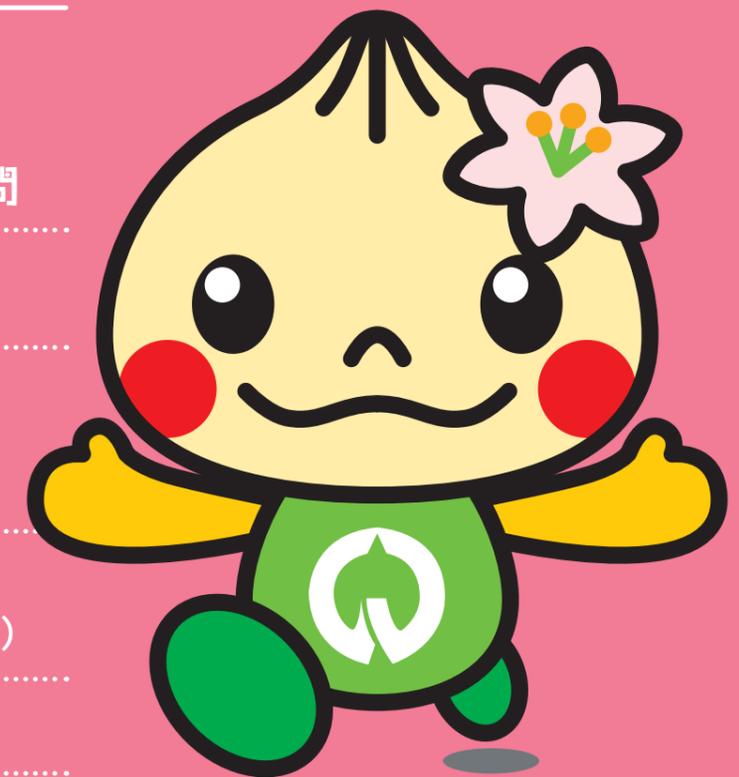
TEL:0574-43-2111(代表)

FAX:0574-43-0372

子育てパンフレット

もくじ

- P1 命が芽生えてから 義務教育終了までの16年間
- P3 フロム <sup>マイナスワン</sup> -1 to <sup>フィフティーン</sup> 15
- P5 各発達段階 (胎児期 乳児期 幼児期 児童期 青年期)
- P11 子育てHP情報 (妊娠・出産 子育て 入学・教育)
- P14 子育て情報



# 命が芽生えてから義務教育終了までの16年間

【八百津町の目指す子ども像】 夢や志、人道の心をもってたくましくあたたかくしなやかに生き抜く子ども  
地域と社会に貢献できる子ども

【KeyWord】 挑戦する 夢中になる 目標を持つ 努力する よく考える 斜めから考える 心の声を聴く 引き出しあう しなやかに立ち直る

## 生きる力

「知・徳・体のバランスのとれた力」  
確かな学力 豊かな人間性 健康・体力

### 生きる力を育む資質・能力の3つの柱

- 知識及び技能
- 思考力・判断力・表現力
- 学びに向かう力・人間性

#### 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然との関わり・生命尊重
- 8 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現

## 児童期

- 知...** 基礎基本を生かし、仲間とともに新たな課題を乗り越える力を育む  
対話力・活用力をつけ、課題を克服する力を育む。
- 徳...** 自分に自信が持てる自己肯定感を育む。  
相手の立場に立って考えられる心を育む。  
地域学習などを通して地域愛を育む。
- 体...** 規則正しい生活習慣と進んで外遊びをする習慣を育む。  
進んで体力をつけようとする力を育む。

## 青年期

- 知...** 目標に向かって、計画的・継続的に学習できる力を育む。
- 徳...** 自分の将来や生き方について考えられる力を育む。  
社会の発展に貢献しようとする心や力を育む。  
仲間との学校生活などを通して公共性を育む。
- 体...** 規則正しい生活習慣を確立し、体力をつけようとする力を育む。  
部活動や社会体育の参加を通して、体力や運動能力を育む。

## 乳児期

- 知...** たくさんの愛情を受け、全身で喜びを表す力を育む。
- 徳...** たくさんの愛情を受けながら、探索活動や身体活動を行い、自分の要求をだすことができる心を育む。
- 体...** 親や保育者に見守れながら、自分から楽しんで探究活動や身体活動ができる力を育む。

## 幼児期

- 知...** 何事にも興味や意欲をもって挑戦できる力を育む。
- 徳...** 豊かな体験を通して、豊かな心や感性を育む。
- 体...** よく食べ、よく寝て、よく遊ぶ習慣を身に付ける。

## 児童期

勤勉に努力することを覚える時期

## 青年期

アイデンティティを確立する時期

## 学習

教科

教科

知識及び技能

思考力・判断力・表現力

学びに向かう力・人間性

自我同一性

勤勉性

自発性

自律性

基本的信頼

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

自分で考えて行動することを覚える時期

自己コントロール、自制心を身に付ける時期

5領域  
・健康  
・人間関係  
・環境  
・言葉  
・表現

## 遊び

## 乳児期

親とのゆるぎない信頼関係を築く時期

## 胎児期

心身の基礎を構築する時期

幼児教育

小学校教育

中学校教育

<p>子どもの誕生を 楽しみに待つ時期</p>	<p>脳が爆発的に成長する時期</p>			<p>友だちをたくさん つくる時期</p>	<p>夢・志 親友をつくる時期</p>
<p>胎児に声をかけて お母さんがリラックスしよう</p> <p>胎児期 (-1歳~)</p>	<p>基本的信頼感を育てよう</p> <p>乳児期 (0歳~)</p>	<p>しつけの中で 自立性を育てよう</p> <p>幼児期前期 (1歳~)</p>	<p>遊びを通して 自主性や社会性を育てよう</p> <p>幼児期後期 (3歳~)</p>	<p>勤労性を育てよう やり抜く粘り強さを育てよう</p> <p>児童期 (6歳~)</p>	<p>自分を客観的に 見る目を育てよう</p> <p>青年期 (12歳~)</p>
<p>胎児は家族の声を聞いている お母さんの健康が胎児の健康</p> <p>生まれる前から胎児は家族の一員です。お腹にいるときでもやさしい言葉をたくさん聞かせ、生まれてくる喜びを待ちましょう。</p>  <p>また、音楽を聴くなど、お母さんがリラックスすることでお腹の中の赤ちゃんもリラックスできます。</p>  <p>お母さんの健康と心の安定が、これからの胎児の発育に大きな影響を与えます。妊婦生活を思いっきり満喫し、快適に過ごしましょう。</p>	<p>泣く=乳児の要求を伝える唯一の手段 要求がかなうと、信頼が深まる</p> <p>乳幼児期の赤ちゃんは、泣くことで気持ちを伝えます。お腹がすいたり、おしっこやウンチをしたり、眠たくなったりするなど、泣く理由はいろいろあります。</p> <p>大切なことは、赤ちゃんの心の声を聴き、それらの要求を受け止めてあげることです。よく泣いて手がかかるということは、乳幼児期では、健全に育っているということです。</p>  <p>泣いて伝えた要求がかなうことで、人を信じ、自分を信じていることができる子に育ちます。この時期に、赤ちゃんとのゆるぎない信頼関係を築きましょう。</p> <p>&lt;ポイント&gt; スマホやテレビに子守をさせたり、自分自身がスマホに熱中し、赤ちゃんの要求を受け止めないようなことが無いようにすることが大切です。</p>	<p>子どもと一緒に身につくまで 子どもの「できる」を信じて繰り返す</p> <p>自分で自分のことを決める力(自律)に向けての準備を始めます。トイレトレーニングやスプーンの持ち方など、しつけを通して育てます。それはすぐには身につきません。</p> <p>「繰り返して伝えていく」 「できると信じて見守る」 上記のような気持ちを大切にしましょう。</p>  <p>子どもの「できる」を信じて、一緒に待ちましょう。そして、できた時は一緒に喜びましょう。</p> <p>&lt;言葉かけの例&gt; ○「少しずつできるようになればいいよ」 ○「待っていてあげるからね」 ×「何度言えばわかるの」 ×「さっとしなさい」</p>	<p>子どもは小さな科学者 失敗や友だちとのトラブルこそ学びの場</p> <p>好奇心旺盛で、遊びを通して「学ぶこと」「試すこと」「考えること」「想像すること」「創り出すこと」に意欲をもちます。(ブロック、積み木、砂場など)</p> <p>大人にとっては単にいたずらとしか思えない行動を何度も繰り返すことがあるかもしれませんが、失敗やトラブルは、大切な学びの場となる事が少なくありません。</p> <p>また、このころになると、仲間とともにルールを作って遊ぶようになります。社会性の大切な第一歩です。子どものできることを信じ、善悪を教えていきましょう。</p>  <p>&lt;ポイント&gt; できた時には認め、自尊感情や自己肯定感を育てましょう</p>	<p>友だちから学び、互に分かち与える 友だち同士の信頼感がベース</p> <p>勉強や遊びで友だちと教え合ったり、考え合ったりすることで、友だちと育ちあえるようになります。</p> <p>大人から学んだり、一人で学んだりすることにも価値がありますが、この時期の子どもには、「友だちをたくさん作ること」「友だちから学ぶこと」「友だちに教えること」が最も大切です。</p>  <p>学習やさまざまな経験を通して、子どもたちに「自分なりにやってみよう」「努力すれば自分なりにやれる」という、自己有用感が身につきます。自分だけでなく、友だちを大切にする気持ちを尊重し、仲間とのかかわりの中で学び、教え合うことに喜びを感じられる子に育てましょう。</p>	<p>未来のイメージが子どもの安心 子どもの夢・志に共感し、サポート</p> <p>「やりたいことと、やれること」「なりたいものと、なれるもの」その間で葛藤するのが、青年期です。</p> <p>尊敬している人や憧れの人に出会ったり、職業観をもったりすることで、自分自身の夢や志をはっきりさせるようになり、意欲的になります。</p>  <p>青年期は誰もが様々に思いまどう、悩み多き時期です。自分探しをしている時期ともいえます。</p> <p>子どもの憧れや夢に共感し、応援すると、自信が持て意欲的になります。反対に抱いた夢を否定されると、一歩踏み出す自信が持てなくなります。「どうせ無理」ではなく、「だったらこうしてみたら」というアドバイスを大切にしましょう。夢・志への後押しは、自立に向けての支えになります。</p>
<p>妊娠届 母子健康手帳 岐阜県父子手帳 妊婦健診</p> <p>出産応援 ギフト</p> <p>・パパママ教室 ・マタニティスクール</p>	<p>出生届 産婦健診 赤ちゃん訪問 4か月児健診 10か月児健診 乳幼児相談 未満児保育 親子教室</p> <p>乳幼児期家庭教育学級</p> <p>子育て応援 ギフト</p> <p>予防接種 開始</p>	<p>1歳おめでとう訪問 1歳6か月児健診 2歳児歯科健診</p> <p>保育園家庭教育学級</p> <p>3歳児健診 就学時健診 WISC</p> 	<p>科学の広場 土曜学習</p> <p>小中家庭教育学級</p> <p>夢教室・QU・支援員配置・人道教育</p>	<p>立志の集い 演劇ワークショップ リトアニア交流 シンガポール英語交流</p>	

# 胎児期

胎児に声をかけて  
お母さんがリラックスしよう

## 発達段階『健康な体内環境による心身の基礎構築』

- ・視覚器官、聴覚器官が形成される
- ・感覚器官の発達によって、周りの言葉や感情に反応する
  - ※安心感：なでられたり優しく話しかけられることで
  - ※不安感：母親の怒りや悲しみを感じて



## 子育てのポイント

### □母体の健康保持に心がける

- ・休息、睡眠、栄養、適度な運動
- ・母親の情緒の安定



### □子育てのイメージを具体的に持つ

- ・家族での家事や育児の協力・分担についての話し合い
- ・子育てに必要な知識の習得



## 参考文献

- ・文部科学省「各発達段階における子どもの生育をめぐる課題等について」
- ・文部科学省「子どもの発達段階ごとの特徴と重視すべき課題」
- ・文部科学省「子どもの生活リズム向上ハンドブック」
- ・岐阜県「家庭教育学級運営マニュアル みんなで子育て」
- ・三重県東員町教育委員会「東員町16年一貫教育プラン」

# 乳児期(0歳~)

基本的信頼感を育てよう

## 発達段階『安心できる親子関係の構築』

- ・外界の環境変化に対応し、著しく心身が発達する
- ・泣く、笑う、体の動き、喃語※により自分の欲求を表現する
- ・保護者との継続的な関りにおいて、愛されること・大切にされることで、情緒的な絆（愛着）が深まり情緒が安定する

※喃語（なんご）：乳児が発する意味のない声  
言語を獲得する前段階で声帯の使い方や発声される音を学習している

## 子育てのポイント

### □赤ちゃんの泣き声や視線を読み取りニーズに敏感に反応

- ・赤ちゃんの望んだことはすべてかなえる気持ち
- ・親の温かいまなざし、温かい言葉がけ

### □スキンシップ

- ・体全体を包み込むような抱っこ
- ・赤ちゃんとの素肌のふれあい

### □信頼関係の形成

- ・十分に守られている安心感が親への信頼感へ
- ・親への安心感が、次の「しつけ」を受け入れる準備



親との関係を通じて、自分を取り巻く社会が  
信頼できることを感じる

## 幼児期前期 (1歳~)

しつけの中で  
自立性を育てよう

### 発達段階 『自律性の芽生え』

- ・ 周囲への好奇心が芽生える
- ・ 基本的な生活習慣の基礎が身につく
- ・ 少しずつ母親から離れ、他者とかかわる

### 子育てのポイント

- 身辺自立のしつけと、できた実感を体得させる
  - ・ 生活リズム、早寝早起き、食生活
  - ・ トイレトレーニング
- 「我慢とがんばり」の始まり
  - ・ たくさんの失敗から、時々の成功へ
  - ・ 少しずつの上達
  - ・ 積み重ねで感覚として身につく
- 「やさしく9割、きびしく1割」でのしつけ
  - ・ 知らないこと、未知なことはできない
  - ・ しつけは優しく丁寧に教えること
  - ・ できるようになったことを、故意に失敗したときだけは叱る



基本的なしつけを通して、自分自身の身体を  
コントロールすることを学習する

## 幼児期後期 (3歳~)

遊びを通して自主性や  
社会性を育てよう

### 発達段階 『自発性の芽生え』

- ・ 集団遊びができるようになり、対人関係や秩序感覚を身に付け始める
- ・ 善悪の判断基準が形成され始めるとともに、良心が芽生える
- ・ 対人関係が保てるようになり他者への思いやりを持つことができる
- ・ 自然や生き物に興味を持つ
- ・ 身の回りのことが自分ででき始め、基本的な生活習慣が身に付く

### 子育てのポイント

- 社会性を身につけるための基本的なしつけをする
  - ・ 社会のルール、家庭のルール
  - ・ 善悪の基準、挨拶、我慢、お手伝い
- やる気を育てる
  - ・ 親が手本を示す
  - ・ 一緒にやってみる
  - ・ 笑顔でほめる
- 子どもの自発性を伸ばす
  - ・ 「自分でする」習慣を身に付けさせる
  - ・ 子どもの話を十分に聞く



自発的に行動することを通して  
社会に参与していく主体性の感覚を学習する

# 児童期 (6歳~)

勤勉性を育てよう

## 発達段階 (小1~小3) 『自律心の芽生え』

- ・ 集団の中で役割をきめた遊びができる
- ・ 他者に共感し、我慢・分け合い・交代などができる
- ・ 善悪の判断、規範意識の基礎ができる
- ・ 身辺自立ができる
- ・ 自然や生命を慈しむことができる



### 子育てのポイント

- 積極的に運動や学習に取り組めるように生活リズムを整える
  - ・ 早寝早起き朝ごはん
  - ・ 家庭学習習慣確立のための声掛け、見届け
- 規範意識を育てる大切な時期であることを踏まえる
  - ・ 活動への挑戦と、認め・褒め・方向づけ
  - ・ 親の行動で手本を示す
  - ・ 挨拶などで親子の小さな実践を積み重ねる
- 子ども同士のトラブルに冷静に対応する
  - ・ いつでも学校と相談を
  - ・ 子どもの人間関係への過干渉をしない

## 発達段階 (小4~小6) 『他者意識の芽生え』

- ・ 仲間との関係の中で自分のことや、他者との接し方を考えるようになり、人間関係の中で善悪の判断がつく
- ・ 自分の感情や欲求を抑えることができる
- ・ トラブルを解決しようとしたり、失敗から学んだりできる
- ・ 集団の中で自分の役割を意識し責任を果たそうとする
- ・ 生き物の世話をする



### 子育てのポイント

- 子どもと仲間の育ちあいを支える
  - ・ 子どもの人間関係を把握する
  - ・ 地域行事や体験活動に子どもとともに積極的に参加する
- 子どもの自己有用感を育てる
  - ・ 家族の一員として役割をもたせる
  - ・ 学習、お手伝いなど様々な体験を積ませる

学校や家庭での様々な活動の課題を達成する努力を通して  
勤勉性・有能感を獲得する

# 青年期 (12歳~)

自分を客観的に  
見る目を育てよう

## 発達段階 『自分らしさの気づき』

- ・ 他者との関係の中で自他の違いを認め、自分の特性に気付く
- ・ 自分のよさを実感したり、自分の短所を自覚したりする
- ・ 自他の生命の重さが理解できる
- ・ 思いやり、共感、批判、感謝、悲しみなどが言葉にできる
- ・ 公共を意識して自分の行動を抑制できる
- ・ 法やきまりの意義を理解し、公德心を持つ

### 子育てのポイント

- 子どもを一人の人格として認め、接する
  - ・ 思春期の心と体について理解する
  - ・ 性や生命について子どもに語る
- 自己肯定感を育てる
  - ・ 「自分は大切な存在である」と実感できる機会をつくる
  - ・ 他者との比較でなく、子どものよさを認め褒める
- 将来の夢や自己実現に向けて働きかける
  - ・ 成績だけでなく、適正と対話で進路について助言する



身体的・精神的に自己を統合し、  
「自分はこういう人間だ」という  
アイデンティティを確立する

# 妊娠・出産

詳しくは  
八百津町HPで!



### 母子健康手帳

医療機関で渡された妊娠届出書を提出すると交付されます。  
医療機関で妊娠が分かったら、早めに妊娠届出書を提出しましょう。  
交付日：平日9～17時（年末年始、祝日は除く）  
持ち物：マイナンバーカード、妊娠届出書  
※電話予約が必要です。

担当課：健康福祉課 健康増進係

### 妊娠・出産時の健診について

母子健康手帳交付時に、以下の受診票をお渡しします。

- ・妊婦健康診査受診票（14回分）
- ・産婦健康診査受診票（2回分）
- ・新生児聴覚検査受診票（1回分）
- ・八百津町妊婦歯周疾患健診票（1回分）

妊娠中から出産後の健康管理のために、定期的に受診をしましょう。

担当課：健康福祉課 健康増進係

### 妊娠・出産・産後サポート

- ・マタニティスクール
- ・パパママ教室
- ・妊産婦訪問
- ・産後ケア事業
- ・赤ちゃん訪問



担当課：健康福祉課 健康増進係

### 加茂医師会

ホームページから加茂医師会の情報にアクセスできます。

### 出生届

出生後14日以内に届けてください。  
持ち物：出生証明書、母子健康手帳

担当課：町民課 窓口係

### 国民健康保険に係る届出

産前産後期間に係る国民健康保険税の軽減

担当課：町民課 保険年金係

### 国民年金に係る届出

第1号被保険者（学生・自営業等の方）の国民年金保険料の産前産後期間の免除制度

担当課：町民課 保険年金係

### 金銭的支援

- ・不妊治療等助成
- ・不育症治療費助成
- ・妊婦産婦健康診査助成
- ・新生児聴覚検査助成
- ・出産育児一時金の支給
- ・伴走型相談支援および出産・子育て応援給付金の一体的事業（出産、子育て応援給付金）
- ・第2子以降出産祝金
- ・未熟児障害等のあるお子さんの金銭的支援
- ・乳幼児医療費助成制度
- ・児童手当
- ・ひとり親の方への金銭的支援
- ・子育て世代ごみ袋支給事業
- ・育児用品購入費の助成（八百津町社会福祉協議会）

# 子育て

詳しくは  
八百津町HPで!



### 子ども（乳幼児）の健康診査

- ・4か月児健診
- ・10か月児健診
- ・1歳6か月児健診
- ・2歳児歯科健診
- ・3歳児健診



担当課：健康福祉課 健康増進係

### 相談・問合せ

- ・赤ちゃん訪問（保健師・栄養士が訪問します。）
- ・乳幼児相談（保健師・栄養士が相談に応じます。）
- ・子育て相談会（臨床心理士による個別相談です。）
- ・民生委員、児童委員

担当課：健康福祉課 健康増進係

### 乳幼児期家庭教育学級

「乳幼児期家庭教育学級」は子育て中の保護者・養育者の方が仲間づくりをしたり子育てについて学んだりする学級です。対象者は、首が座った0歳から3歳までの未就園の子どもとその保護者・養育者の方です。

担当課：教育課 社会教育係

### 病児保育のご案内

「病児保育室」は、働く保護者の方が、お子様の病気などで急に仕事が休めない場合に利用していただくことができます。  
場所：伊佐治医院 カンガルー病児保育室  
担当課：教育課 子ども支援係

### 幼児期の予防接種

- ・定期予防接種
- ・任意予防接種
- ・小児がん患者ワクチン再接種助成

担当課：健康福祉課 健康増進係

### 金銭的支援

- ・乳幼児医療費助成制度
- ・児童手当
- ・ひとり親の方への金銭的支援
- ・就学支援制度

### 保育所・保育サービス

- ・「ゆうゆう広場」
- ・おべんとうバスであそぼう！
- ・一時保育のご案内・町内の保育所
- ・保育園への入園申し込み
- ・警報発表時の対応（保育園）
- ・親子教室 児童発達支援・放課後等デイサービス

### 放課後児童クラブ（学童保育）

- ・児童クラブ（学童保育）
- ・警報発表時または学校学級閉鎖時の対応（児童クラブ（学童保育））

担当課：教育課 子ども支援係

## 「ゆうゆう広場」は子育て親子の交流の場

子育て支援センター内「ゆうゆう広場」があなたの子育てを応援します。「ゆうゆう広場」は好きな時間にきて自由に遊べる、子育て親子の交流の場です。



○開催日	月曜日～金曜日 (祝日、年末年始は除く)	◆活動内容◆	◇ふれあい遊び
○時間	9時～17時	◇わくわくタイム	◇季節の制作
○住所	八百津3836-3 子育て支援センター (福祉センター2F)	◇乳幼児相談・発育測定	◇ママカフェ
○対象者	未就園児親子 祖父母等	◇お楽しみ会	◇子育て相談
○電話	43-2111 (内線2582)	◇「ゆうゆう通信」の配布 等	

HPの情報はR6.3.15現在のものです。今後更新されていくものもありますのでご了承ください。



HPの情報はR6.3.15現在のものです。今後更新されていくものもありますのでご了承ください。

# 入学・教育

詳しくは  
八百津町HPで!



### 小・中学校

- 小・中学校への入学
- 八百津町の小中学校一覧と指定通学区域
- 指定通学区域の変更
- 就学援助制度
- 学校別児童生徒数
- 警報発表時の対応（小・中学校）
- 特別支援教育就学奨励費
- 八百津町の特別支援教育について  
(通級指導教室、特別支援学級、特別支援学校)

担当課：教育課 子ども支援係

### 八百津町の取組み

- 小・中学校の教育の方針と重点
- 高校生等海外留学助成事業
- 通学路交通安全プログラム
- 青少年育成町民会議
- 全国学力・学習状況調査の結果
- 八百津町の教育に関する相談
- 八百津町小中学校の今後の在り方委員会の結果報告について
- 未来の学び舎を創る など

担当課：教育課 子ども支援係

### 転校の手続き

- 他市町村から八百津町の学校に転入するとき
- 町内で転居し町内の他の学校へ転校するとき
- 八百津町から他市町村の学校へ転校するとき

担当課：教育課 子ども支援係

### 施設情報

- 町内の施設




## 八百津町親子教室(たんぽぽ教室)



親子教室とは、心身の発達につまずきや心配のあるお子さんとその保護者を支援する児童発達支援および放課後等デイサービス事業所です。正式名称は「親子教室」ですが、通所されるお子さんや保護者の方々は親しみを込めて「たんぽぽ教室」と呼んでいます。

- 児童発達支援  
0歳から小学校入学前の未就学児が対象の発達支援サービスです。
- 放課後等デイサービス  
6歳から18歳までの就学児が対象。放課後や長期休暇中に。生活能力や社会性を向上させるための様々な支援を提供するサービスです。

ことばの発音をうながす活動  
ごっこ遊び、口腔内指導、構音指導など



運動発達をうながす活動  
トランポリン、吊り下げ遊具、ブランコ、サーキットなど、作業療法



考える力を高める活動  
プリントなどの発達支援教材、知育おもちゃ、カードあそびなど



社会性を育てる活動  
小集団ゲーム、ソーシャルトレーニング、当番活動など



こんな活動をしています

親子教室はどなたでも安心してご相談いただけます。保育園・保健センターでも相談を受け付けています。まずは電話でも結構ですのでお気軽にご相談ください。詳しくはHPをご覧ください。

HPの情報はR6.3.15現在のものです。今後更新されていくものもありますのでご了承ください。

# 子育て情報

### 乳幼児期家庭教育学級

- 開催日時 月2回程度 10時～11時  
(時間は学習内容により前後します)
- 開催場所 子育て支援センター
- 対象者 首がすわった0歳～3歳までの  
お子さんとその保護者

※申込が必要です。(教育委員会他)



【学習内容例】  
保健師・歯科衛生士による講話  
ボディマッサージや親子遊び  
おやつ試食会  
保育園での遊び体験 等

### 子育て相談について

- 子育て支援センター (八百津町ファミリーセンター北側 福祉センター2階)
- 保健センター (八百津町ファミリーセンター内 健康福祉課)
- 八百津町教育委員会 (八百津町ファミリーセンター内)

●乳幼児相談(身体計測、栄養相談)毎月1回 子育て支援センターにて  
●臨床心理士による子育て相談 年4回 保健センターにて

### 発達の心配について

お子さんの成長や発達について心配なことがあるときはご相談ください。

- ◆相談窓口 八百津町親子教室
- ◆相談受付 火～土曜日 9:00～17:00
- ◆受付方法 電話・来所・書面



### 一時保育について

保護者の週3日程度の就労や、保護者の傷病、専業主婦(夫)家庭の育児疲れの解消などの場合に、一時的にお預かりする制度です。

◆申込・問い合わせ：錦津保育園(43-0449) 和知保育園(43-0519)

### 社会福祉協議会より

※詳しくはお問い合わせください

- 紙おむつや粉ミルクなど育児用品の購入に伴う経費を助成します。  
◆対象者 町内在住の方  
◆助成対象育児用品 紙おむつ・おむつカバー・粉ミルク・離乳食など  
◆申し込み期限 1歳未満 総額1万円以内(第3子からは総額3万円以内)  
◆申請方法 レシートを持参し、所定の用紙に記入して提出  
※助成金より振込手数料が差し引かれます。※購入は町内の店舗に限ります。
- 産前・産後のおかあさんをお手伝いします。(1日2時間、家事は1時間以内)  
◆母子健康手帳を受け取ってから出産後1年までのおかあさんで、原則としてご家族からの支援の受けられない方  
◆出産前日までの10日間、出産日から産後1年までの20日間  
◆簡単な食事の調理・片付け、町内の買い物、健診の付き添いなど  
◆1時間500円
- 家庭で不用となった子育て用品を必要な方にマッチングします。  
(ホームページ等で情報公開しています。)  
◆対象者 町内在住の方  
◆対象用品 ベビーベッド、ベビーカー、ベビーバス、チャイルドシート、子供服(美品)、絵本、未使用の紙おむつ、おしりふき 等
- おもちゃ病院の開催(動かなくなった玩具の修理をします)




HPの情報はR6.3.15現在のものです。今後更新されていくものもありますのでご了承ください。